

どうして社会科はできたの？

じゃあ、どうして社会科はできたの！？



「… 私に聞かないで…。」

アメリカの影響を受けながら、民主化をすすめる
戦後の教育の目玉でした。



社会生活の中で、問題解決に向けた自主的な学習
活動が大切にされました。また、経験を通じて総合
的に学ぶことが目指された教科として誕生しました。

なんか生活や総合的な学習の時間に
似てない！？



だから、
「… 私に聞かないで…。」

1989年に、1～2年生では、社会科・理科と別々
だったものが統合されて「生活科」ができました。
また、1998年には、社会科も授業時数の削減が
行われました。それに伴い、問題解決学習である
「総合的な学習の時間」ができました。



ちなみに、1958年には社会科から道徳教育が分
離しました。そのため、それまで道徳教育の要素も
担っていた社会科は、その役割を低下させました。